

卒業証書授与式

令和2年3月1日（日）、在校生代表生徒1名と、職員が見守る中、第53回卒業証書授与式が行われ、卒業生16名一人一人に卒業証書が授与されました。

校長先生は式辞で、「高校での学び以上に、社会人になって本当の学びが必要となる」と、学び続けることの大切さを述べられました。



卒業証書授与



校長式辞

新型コロナウイルス感染予防のため、ご来賓、保護者のみなさまの参加が叶わなかったため、佐々木PTA会長さんからは文書でご祝辞をいただきました。在校生代表2A高堰拓海くんの送辞の後、卒業生を代表し3A工藤梨花さんが答辞を述べて、「明日になれば、私達は新たな世界への一歩を踏み出す。二ツ井高校で過ごした3年間を支えとする。」と力強く語りました。



入場し終えて



送 辞



答 辞



「糸」の演奏に合わせて退場

最後に岩谷法子先生のピアノ演奏による「糸」に送られて、卒業生は会場を後にしました。式後のLHRでは担任から卒業証書を受け取り、3年間の思い出や家族や友人への感謝を語りました。その後、記念撮影するなど高校最後のひとときを思い思いに過ごしていました。